

日本ボイラ協会福岡支部のよくあるQ & A

Q(質問)	A(回答)
<p>① 講習の予定と、申込み方法を教えてください インターネットが見られない方</p>	<p>電話092-411-2625、Fax 092-411-7960 又はE-mail : boilerfk@viola.ocn.ne.jp でお問い合わせ下さい。</p> <p>希望する講習と場所により、一番近い日程を提示します。 案内書・・・申込みが始まっていたら、住所を聞き、郵送します。 申込開始時期がまだ先の場合は、返信用封筒に82円切手を貼って協会へ送って下さい。</p> <p>★申込み方法 届いた申込み用紙に必要事項を記入し、受講料・使用テキスト及び参考書の合計料金と返信用封筒(82円切手添付)を現金書留の封筒に入れて送って下さい。 取扱・一圧・化学設備の講習は写真が2枚必要です。 振込希望の場合の振込先は以下の通りです。 振込先 福岡銀行博多駅東支店 普通預金 第236907号 一般社団法人日本ボイラ協会福岡支部</p> <p>定員になり次第締め切ります。 3日目のボイラー実習は1日40名単位です。受講者数が40名を超えると実習が4日目となることがあります。 受講料は講習前に納入して頂きます。 受付後取消しの申出があっても原則として受講料は返金いたしませんのでご注意願います。</p>
<p>② 講習の予定と、申込み方法を教えてください インターネットが見られる方</p>	<p>福岡支部ホームページから「申込用紙」を印刷して直接申し込む方法があります。 『日本ボイラ協会福岡支部』で検索し、ホームページを開く。 http://www3.ocn.ne.jp/~boilerfk/</p>  <p>最新の講習内容を表示して ます。「申込用紙」をクリックし、印刷すると申込用紙となります。</p>
<p>③ ボイラー実技講習の料金はいくらですか</p>	<p>受講料が18,500円、使用テキスト3冊で3,390円。基本料金は21,890円です。 (但し、支部会員の会社は実技テキストが無償になるので20,760円です)</p> <p>別途、受験用の参考書があり同時購入を推奨します。参考書は講習当日も販売しています。詳細は書籍一覧表を参照ください。</p> <p>テキストの事前の送付を希望される場合は、別に送料510円を加えてお申し込みください。</p>
<p>④ 図書を買いたいのですが</p>	<p>希望の本は、在庫を確認いたします(無い時は発注になり、なか2日で入荷します) 博多駅前の事務所へ来社されれば、送付料金が不要です。 郵送の場合は送料が510円必要ですが、10冊以上申込の場合は送料無料です。 ★発注書(図書の名称、冊数、送付先住所、お名前を記載)と現金もしくは小為替を送って下さい。振込の場合は入金確認後に発送になります。 (ボイラ協会福岡支部ホームページに図書の申込書があります。これを印刷し、FAXでも可です)</p>
<p>⑤ 二級の受験準備講習はありませんか</p>	<p>適宜実施しています。H26年5月16日は北九州、6月6日は福岡、その後は、福岡支部のホームページでご確認ください。一級の受験準備講習も実施しています。</p>
<p>⑥ 一級ボイラーの免許申請には、何年実務経験が必要ですか</p>	<p>免許制度が変更になり、二級ボイラーの免許証があれば試験は直ぐに受けられます。但し、一級ボイラーの免許証の交付には2年の実務経験が必要です。尚、申請者が取扱作業主任者の場合は1年の実務経験で可能です。</p>
<p>⑦ 受験願書が欲しいのですが</p>	<p>福岡支部事務所(又は久留米の九州安全衛生技術センター)にお越しいただければ無料です。郵送の場合は1部205円で、宛名明記の返信用A4封筒に205円切手を貼って送ってください。2部以上は重さにより料金が変わります。</p>

⑧	講習等の修了証を無くしたので再交付を受けたいのですが	<p>1. 「修了書再交付申請書」を入手して下さい。この申請書は福岡支部ホームページから印刷できます。郵送を希望される方は福岡支部へ連絡して下さい。申請時に郵送分の82円切手を同封していただきます。</p> <p>2. 入手した「修了書再交付申請書」に記入願います。申請書の種別欄は講習名を正しく、氏名は楷書で、本籍地は県名のみをご記入ください。</p> <p>3. 修了証番号及び修了年月日が不明の時はメモ書きで、別紙にいつ(〇年〇月ごろ)どこで(場所:例えば福岡市の九州ビル、北九州市の北九州地域職業訓練センター)あるいは一緒に受講した方があればその方の名前、修了証番号がわかれば書いて下さい。</p> <p>4. 技能講習修了証(取扱、化学一圧、普通一圧、据付)の場合は、写真2枚(縦3cm、横2.4cm裏面に氏名、生年月日を記入)を添付して下さい。</p> <p>5. 再交付または書替の手数料は1,500円です。現金書留または郵便為替(簡易書留、小為替)をお願いします。(普通郵便で現金を送金しないで下さい。)</p> <p>6. 修了証の郵送を希望される方は392円郵便切手を貼った宛先明記の返信用封筒(定形)を同封してください。直接取りに来られる場合は印鑑をご持参下さい。</p> <p>7. 再交付に3週間程度かかりますのでご了承下さい。</p> <p>8. 全て郵送時の場合、申請書用紙送料代82円切手、手数料1,500円、392円郵便切手を貼った宛先明記の返信用封筒を同封して下さい。</p>
⑨	免許試験の合格通知書を無くしました	九州安全衛生技術センター(久留米:TEL0942-43-3381)へ連絡してください。
⑩	二級、一級のボイラー技士免許証を無くしました	免許証の再発行は労働局の管轄です。直接電話するか、厚生労働省のホームページをご参照ください。福岡労働局免許専用電話は092-411-4891です。
⑪	会社にボイラーがあるが免許は何を取ればよろしいですか	ボイラーの種類や伝熱面積を教えてください。二級ボイラ技士免許で全てのボイラーの運転ができますが、取扱作業主任者の場合は伝熱面積により異なります。
⑫	実技講習の受講は必要ですか	二級ボイラー技士免許試験合格後の免許申請は、実務経験等を証明する書類の添付(例:ボイラー実技講習修了証)が必要になります。なお、ボイラー実技講習は免許試験の受験前でも受講できます。(ボイラーを取扱いたことがない方へは、従来の制度で行われていた二級ボイラー免許試験の受験前の受講を推奨しています)詳細は本Q&Aの25項目を参照ください。
⑬	実技講習はどんなことをしますか	1日目、2日目は座学。3日目は実際にボイラーを扱う実習があり、3日間の受講で修了証が発行されます。服装は普通で結構です。但し、3日目の実技は滑りにくい靴を履いてきてください。
⑭	二級ボイラー技士免許があれば、「普通一圧」は受けなくてよろしいか	二級ボイラー技士免許があれば受講は必要ありません。なお、取扱い物質により、「化学一圧」が必要な場合があります。
⑮	免許申請書の入手方法とその申請用紙の書き方が解らないのですが	申請用紙一式は、労働局、九州安全衛生技術センター等から入手してください。福岡支部の事務所でも入手できます。入手した申請用紙と「免許試験合格者等のための免許申請書等手続きの手引き」を参照し、申請書作成後、「東京労働局免許証発行センター」へ郵送して下さい。「免許試験受験申請書」の内容については、九州安全衛生技術センターに直接お問い合わせください。電話番号はQ&Aの⑨参照。
⑯	4日間で予定されている福岡や北九州で、3日目の講習を4日目の日程で申込みたいのですが	実技3日目の定員40名を超えると、4日目に実技を行います。但し、受講者数40名をこえない場合は開催いたしません。3日目の実技を二日間に分けて開催予定している場合、4日目を指定して申込みされた場合は受講数により3日目に変更になる場合があります。ご了承下さい。土日開催の場合は4日目がなくなる事は殆どありません。受付状況を確認後、申込み下さい。
⑰	どのように勉強したら良いか教えてください	免許によって傾向と対策が必要でしょう。テキストをしっかりと勉強し、過去の問題や標準問題を繰り返し解いていくことで、合格されています。
⑱	福岡支部の事務所はどう行けばよろしいか	<p>博多駅筑紫口を出て、ホテルセントラーザの前を進み、正面に面している道路の信号を横断します。</p> <p>渡った正面にアパマンショップがあるので、向かって左(北側)の方に行き、6軒目が加月ビルです。1階にトヨタレンタリースが入っており、加月ビル1階の、左の入口から入って、エレベーターで8階に上がり、一番左奥の事務所です。</p> 
⑲	小型ボイラー特別教育を受けたいが、終了している。次は来年ですか	。ホームページに本年度と次年度のスケジュールを掲示しています。ご参照ください。急がれる場合は、ボイラー取扱技能講習の受講を推奨します。

⑳	ボイラー取扱技能講習を受けたが、終了している。次は来年ですか	ホームページに本年度と次年度のスケジュールを掲示しています。ご参照ください。
㉑	6月ごろ北九州で二級ボイラー技士(一般)の免許試験が実施されますか	出張試験の予定は、久留米の九州安全衛生技術センターより毎年福岡支部に案内があります。26年度は、6月22日(土)九州国際大学で実施されます。
㉒	日本ボイラ協会の教本は一般の本屋で購入できますか	購入できません。 福岡支部の事務所(博多)へ来所されるか、講習開催時に直接購入できます。 郵送の場合は電話されるか、福岡支部のホームページから購入手続きをしてください。
㉓	二級ボイラー技士試験を先に受けたい。参考書はなにがよろしいですか?	関係図書には、二級ボイラー技士教本、標準問題集、過去の公表問題等があります。参考書は二級ボイラー技士教本(2,570円)、問題集は、標準問題集(2,570円)と公表問題(解答及び解説、出題傾向の解析)の(18年後期～24年前期の12回分 定価2,060円)等から選択できます。わかりやすい「最短合格!! 二級ボイラー技士試験」が発行予定です。
㉔	講習開催の新聞のチラシをみて電話しています。詳しく教えてください。	電話では時間がかかり、わかりにくいので、福岡支部のホームページをご覧ください。ホームページが見られない場合は個別に対応させていただきます。何でも聞いてください。本Q&Aを参考にしてください。
	免許の申請時にボイラ実技講習修了書が必要と聞きました。この修了書に代わり実務経験を証明する修了書が何かありますか?	免許申請時に必要な「実務経験等を証明する書類について」は厚生労働省のホームページを参照ください。(下添資料参照) ボイラー実技講習を受講して修了証書入手するのが一般的です。

●実務経験等を証明する書類について●

免許試験合格後、免許申請を行う際に添付する「実務経験等を証明する書類」は要件によって異なります。具体的には下表のとおりです。

二級ボイラー技士免許(免許試験合格後の免許申請)

	要 件	具体的な書類	【注】
	1 学校教育法による大学、高等専門学校、高等学校又は中等教育学校においてボイラーに関する学科を修め卒業した者で、その後3か月以上の実地修習を経たもの	○ 卒業証明書(蒸気ボイラー又は蒸気原動機について2単位以上修得したことが確認できるもの)(原本) ○ 実地修習結果報告書の写(原本確認されたもの)	②
	2 ボイラーの取扱いについて6か月以上の実地修習を経た者	○ 実地修習結果報告書の写(原本確認されたもの)	②
㉕	3 ボイラー取扱技能講習を修了した者で、その後4か月以上小規模ボイラーを取り扱った経験があるもの	○ ボイラー取扱技能講習修了証の写(原本確認されたもの) ○ 実務経験従事証明書(原本)	② ③
	4 エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)第9条第1項のエネルギー管理士(熱)免状を有する者で、1年以上の実地修習を経たもの	○ エネルギー管理士(熱)免状の写及び合否通知書(合格证)の写し(両方とも原本確認されたもの) ○ 実地修習結果報告書の写(原本確認されたもの)	②
	5 海技士(機関1、2、3級)免許を受けた者	○ 海技士免許の写(原本確認されたもの)	②
	6 ボイラー・タービン主任技術者(1種又は2種)免状を有する者で、伝熱面積の合計が25㎡以上のボイラーを取り扱った経験があるもの	○ ボイラー・タービン主任技術者(1種又は2種)免状の写(原本確認されたもの) ○ 実務経験従事証明書(原本)	② ③
	7 ボイラー実技講習を修了した者	○ ボイラー実技講習修了証の原本又は写(提出されたものは返却しませんのでご注意ください。写の場合は原本確認されたもの。)	②
	8 海技士(機関4、5級)免許を受けた者で、伝熱面積の合計が25㎡以上のボイラーを取り扱った経験があるもの	○ 海技士免許の写(原本確認されたもの) ○ 実務経験従事証明書(原本)	② ③
	9 保安技術職員国家試験規則により汽かん係員試験に合格した者で、伝熱面積の合計が25㎡以上のボイラーを取り扱った経験があるもの	○ 汽かん係員試験合格证の写(原本確認されたもの) ○ 実務経験従事証明書(原本)	② ③
	10 鉱山において、伝熱面積の合計が25㎡以上のボイラーを取り扱った経験がある者	○ 実務経験従事証明書(原本)	③

【注】②「原本確認」は、最寄りの都道府県労働局又は労働基準監督署にて行ってあります。

③「実務経験従事証明書」の様式は、厚生労働省ホームページからダウンロードできるほか、最寄りの都道府県労働局又は労働基準監督署にて入手できます。

(URL: <http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzenisei22/>)

※ 上記のほか、平成24年3月31日までに受験資格があることを証明する書類として安全衛生技術センターに提出済であれば、免許試験合格通知書の備考欄に「法令改正前の受験資格を有することを確認済み」と印書され、実務経験等を証明する書類の添付を省略することができます。

㉔	技能講習(小型ボイラーの取扱講習)、実技講習、受験準備講習のチラシをみて電話しています。詳しく教えてください。	ボイラー取扱技能講習はボイラーの伝熱面積3㎡以下(温水ボイラー14㎡)、小型ボイラーは伝熱面積1㎡以下(温水ボイラー8㎡)の運転が可能。実技講習は二級ボイラー資格の免許申請の際に必要な講習です。受験準備講習は、二級ボイラー技士受験する前の傾向と対策を考慮した講習です。
---	---	--